

CASBEE神戸ver.3

■使用評価マニュアル: CASBEE神戸ver.3

使用評価ソフト: CASBEE神戸ver.3/CASBEE-BD_NC_2016(v2.1)

評価結果

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)三宮町1丁目プロジェクト新築	階数	地上12F
建設地	神戸市中央区三宮町1丁目4-29、4-	構造	S造
用途地域	商業地域、防火地域	平均居住人員	1,087 人
地域区分	6地域	年間使用時間	3,744 時間/年(想定値)
建物用途	事務所、飲食店、工場、	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2022年2月 予定	評価の実施日	2019年12月20日
敷地面積	1,008 m ²	作成者	高松建設株式会社 嶋村 邦彦
建築面積	829 m ²	確認日	
延床面積	8,407 m ²	確認者	



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.0

環境品質 (縦軸) vs 環境負荷 L (横軸)

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値: 100% (138 kg-CO₂/年・m²)
 ②建築物の取組み: 87% (120 kg-CO₂/年・m²)
 ③上記+②以外の: 87% (120 kg-CO₂/年・m²)
 ④上記+: 87% (120 kg-CO₂/年・m²)

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

Q1 室内環境: 2.7
 Q2 サービス性能: 3.3
 Q3 室外環境(敷地内): 2.4
 LR1 エネルギー: 3.3
 LR2 資源・マテリアル: 3.0
 LR3 敷地外環境: 3.1

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 2.8

Q1 室内環境 (Q1のスコア= 2.7)

音環境: 3.3, 温熱環境: 2.0, 光・視環境: 3.0, 空気質環境: 3.1

Q2 サービス性能 (Q2のスコア= 3.3)

機能性: 3.6, 耐用性: 3.1, 対応性: 3.3

Q3 室外環境(敷地内) (Q3のスコア= 2.4)

生物環境: 1.0, まちなみ: 3.0, 地域性: 3.0

LR のスコア = 3.2

LR1 エネルギー (LR1のスコア= 3.3)

建物外皮: 4.7, 自然エネ: 4.0, 設備システ: 2.8, 効率的: 3.0

LR2 資源・マテリアル (LR2のスコア= 3.0)

水資源: 3.4, 非再生材料: 2.9, 汚染物質: 3.0

LR3 敷地外環境 (LR3のスコア= 3.1)

地球温暖化: 3.5, 地域環境: 2.8, 周辺環境: 3.2

3 CASBEE神戸の重要項目

バリアフリー計画	建築物の耐震性等	まちなみ・景観への配慮
Q-2/1.1.3 バリアフリー計画 3.0	Q-2/2.1 耐震・免震・制震・制振 3.0	Q-3/2. まちなみ・景観への配慮 3.0
	Q-2/2.4 信頼性 3.2	
配慮の概要	配慮の概要 0 電気設備・機械・配管支持方法の耐震クラスはBとなっている	配慮の概要 0
その他の配慮事項		0

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される